

～あの日の記憶がよみがえる～

中福良

〒899-5113

霧島市隼人町嘉例川 1831 番地1

URL <http://www.mct.ne.jp/users/nakafukura/>

霧島市立中福良小学校

子どもの成長のために！

校長 福 和人

3学期が始まり1ヶ月が過ぎました。2月「如月」を迎えました。「如月」の由来は、「衣更着」(衣を重ね着するほど寒い時期)であるという説や、「生更木」(陽気が更に訪れる。春に向けて草木が生え始める時期)という説もあるそうです。

大寒を過ぎると節分・立春へと、さらに春めいた日が多くなってきます。春の到来を心待ちにしながら、今の学年のまとめが充実したものとなるように教育活動を展開しています。

2月2日(金)の児童集会では、節分の豆まきを体育館で行いました。また、10日の土曜授業では、中福良定食づくりとして、自分たちで育てたお米・大根等を使ってご飯と味噌汁を調理して、いただきました。どの子も満足そうに食べている姿が印象的でした。行事(体験活動)を通して、子どもの「わくわく」感を高めるとともに、教室だけでは体得できない探究心・協調性・コミュニケーション能力等(非認知能力)の獲得が期待できます。その延長線上には「心を育てる」ことも念頭に置き、今後も工夫した取組を検討していきます。今年度も残り1ヶ月となりました。保護者や地域の方々には、日々子どもたちを見守っていただき、教育活動を支えていただいております。心より感謝申し上げます。

これからも、どうぞよろしく願いいたします。



中福良小学校に鬼がやってきたぞ!!

鬼は外!
福は内!

まいった!まいった!

今年も明るく楽しく
元気よく過ごせます
ように。

最高♪中福良定食

10日(土)自分たちが育てた米と野菜、地域の方から提供していただいたしいたけなどを使って、「中福良定食」を作りました。

6年生のリーダーシップの元、米を洗ったり、野菜の皮をむいたり、茶碗を洗ったり…。みんなそれぞれができることに精一杯取り組んでいる姿を見て、頼もしく感じました。

ガス釜で炊いたお米はつやつやふっくら。大根、しいたけ、白菜、さつまいもなどが入った具たくさんのお味噌汁は、かつおぶしや昆布の出汁とたくさんの野菜が相性バッチリで最高にいい味。みんなで協力して作った「中福良定食」は今までに味わったことのないようなおいしい料理になりました。

子供たちはこれまで以上に、中福良小学校のことが大好きになったにちがいありません。これまで協力してくださった地域みなさま、ありがとうございました。



大好き中福良小学校(子どもの作文より)

わたしが自まんだしたいのは、わたしが通っている「中福良小学校」です。

中福良小学校で一番いいところは、自然豊かで、耳をすませば鳥の声や自然の音が聞こえてくることです。町の中にある学校では、車の音で自然の音が聞こえてきません。でも、中福良小学校では、自然の音や動物の鳴き声が聞こえたり、緑の色がゆらゆらとゆれておどっているように見えたりします。

また、中福良小学校には、学校を応援してくださる地域の方々がたくさんいます。米作りの仕方やグランドゴルフの仕方を教えてくれたり、一しょに「中福良定食」というごはんづくりにも協力したりしてくれます。「中福良定食」は、地域や学校で育てた野菜や米を使って、みんなで協力してごはんと具たくさんのみそしるを作る時間です。

中福良小学校には、いいところがいっぱいあります。わたしは「この学校に来てよかった。」と思いました。

がんばった!なわとび発表会

20日(火)なわとび発表会が行われました。持久跳びやチャレンジ跳びで自分のできる技を発表してくれました。

練習より多く跳べた!と喜んでい
る子、練習では、〇分続けられたのに…。と
残念がる子など様々でしたが、たくさんの保
護者の方々が参観してくださり、子供たちの
頑張りに温かい御声援をいただけたことで、
これからの自信とチャレンジ精神を高めるこ
とができたのではないかと思います。

なわとび発表会が終わってから新しい技
ができるように、また、自分の記録
を更新できるようにチャレンジを
続けてほしいです。



3月の行事予定

- 1日(金) お別れ遠足
六年生を送る会
- 5日(火) 命の教育の日(1年)
- 7日(木) 中福良の時間・移動図書
- 9日(土) 漢字力・計算力テスト
- 13日(水) 卒業式予行
- 18日(月) 児童集会
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 卒業式会場準備
- 22日(木) 卒業式
- 25日(月) 修了式、辞任式



読書集会での読
み聞かせ。総務
委員会さん、あ
りがとう。